JICA海外協力隊等の経験者を含む社会人・国際協力経験者に対する特別措置のある大学・大学院

※試験概要等は、毎年変更がある可能性があります。応募時には必ず、各大学・各大学院へ詳細をお問合せください。

大学/大学院名	学部/研究科名　・学科/専攻名	試験概要
帯広畜産大学大学院 【2024年度情報】	畜産学研究科 ・畜産科学専攻博士前期課程	【国際協力特別選抜】※下記及び当大学HP募集要項内【出願資格・要件】②に該当する者 令和5年3月までに、2年以上の海外ボランティア又は国際協力経験がある日本国籍を有する者 ※新型コロナウイルス感染症の影響により活動期間が短縮された場合は、1年以上あれば可 ＜試験内容＞　面接 ※この選抜による入学者は授業料相当額(月額5万円)の奨学金貸与制度があり、博士前期課程修了後、国際協力関係の業務に従事した場合、奨学金の返還が免除になる。
宇都宮大学大学院	地方創生科学研究科 ・グローバル・エリアスタディーズプログラム	【国際交流・国際貢献活動経験者特別選抜】 1年以上の国際交流・国際貢献活動（青年海外協力隊、NGO・NPO等における活動）の経験を有する者で、出願資格に該当する者 ＜試験内容＞　学力検査、口述試験、書類審査
埼玉大学大学院	人文社会科学研究科(博士前期課程) ・文化環境専攻 ・国際日本アジア専攻	【国際協力特別入試】 出願時に一般入試の出願資格がある者で、入学時までに青年海外協力隊、外務省専門調査員、国際NGO、海外でのCSR（企業の社会的責任）活動、その他国際協力に関連する機関等で海外における1年以上の国際協力活動の経験を有する者 ＜試験内容＞　書類審査、面接
東京農業大学大学院 【2024年度情報】	全研究科	【長期履修制度を活用した大学院在学中の青年海外協力隊参加】 長期履修制度を活用し、博士前期(修士)課程在学中に、青年海外協力隊または日系社会青年ボランティアに参加することができるプログラム。 ＊長期履修制度を活用し大学院在学中に青年海外協力隊への参加を希望する者は、必ず事前に指導教員及びグローバル連携センターに連絡すること。
早稲田大学大学院	アジア太平洋研究科 ・国際関係学専攻	【国際協力特別推薦入試】 一般入学試験出願資格および国際協力特別推薦入学試験出願資格の両方を満たす必要有 [国際協力特別推薦入学試験　出願資格] 出願時点で、青年海外協力隊、外務省専門調査員、在外公館勤務経験者、国連職員を含む国際公務員、国際NGO、海外でのCSR（企業の社会的責任）活動、その他国際協力に関連する機関等で海外における1年以上の国際協力活動の経験を有する、日本人または特別永住者であること ＜試験内容＞　書類審査
杏林大学大学院	国際協力研究科 ・国際開発専攻 ・国際医療協力専攻 ・グローバル・コミュニケーション専攻	【国際協力特別選抜】 出願時点で1年以上の青年海外協力隊などの国際貢献活動経験を有し、当該機関・団体から推薦を得られる者 ＜試験内容＞　面接、書類審査
日本体育大学大学院 【2024年度情報】	体育学研究科(2022年4月より) ・体育科学学位プログラム ・体育実践学学位プログラム ・コーチング科学学位プログラム ・コーチング実践学学位プログラム	【社会人選抜】 出願資格に該当し、下記に該当する者 青年海外協力隊、日系社会青年協力隊、シニア海外協力隊、日系社会シニア協力隊に該当するJICAが行う海外協力隊事業の隊員として体育・スポーツの指導に関わる社会貢献活動の経験（入学時に原則として1年以上）を有する者。 ＜試験内容＞　専門科目、口述試験
	教育学研究科 ・国語科教育 ・社会科教育 ・算数科教育 ・理科教育 ・体育科教育	【社会人選抜】 出願資格に該当し、入学時に24歳に達する者で、下記に該当する者 青年海外協力隊等で海外における体育・スポーツの指導に関わる社会貢献活動の経験が入学時に原則として2年以上ある者。 ＜試験内容＞　口述試験（オンライン形式）
	保健医療学研究科 保健医療学 ・高度実践柔道整復師コース ・救急災害医療学コース	【社会人選抜】 出願資格に該当し、下記に該当する者 青年海外協力隊などで海外における社会貢献活動の経験を入学時に原則として2年以上有する者。 ＜試験内容＞　専門科目、英語、面接試験（口頭試問含む）
聖路加国際大学大学院 【2024年度情報】	看護研究科 ・ウィメンズヘルス・助産学専攻 　助産学上級実践コース	【タンザニア連合共和国母子保健支援ボランティア連携事業】 ●内容 アフリカ・タンザニアでJICA青年海外協力隊として、看護・助産に関わる健康教育に従事する経験を通して、聖路加国際大学大学院看護研究科で修士号を取得するプログラム。 ●教育期間 標準教育期間は3年で、これには青年海外協力隊所定の派遣前訓練と1年9か月の協力隊活動を含む。単位取得については、青年海外協力隊参加期間に、助産学演習Ⅱ（フィールドワーク）（2単位）、および実習（6単位）の計8単位が取得可能で、残りの最低必要単位(24単位)は、青年海外協力隊参加前の半期と帰国後の半期で取得。 ●募集条件 １．定員：博士課程前期（修士課程）の学生若干名 ２・聖路加国際大学大学院出願資格 ３．青年海外協力隊選考試験の受験 ※看護師、助産師、保健師免許のいずれかにもとづく実務経験が3年以上ある者。
東洋大学大学院	国際学研究科 ・国際地域学専攻 ・国際観光学研究科 ・国際観光学専攻	【JICAボランティア入試による長期履修制度対象】 ●長期履修制度とは：職業(職務の都合)や、育児、親族の介護のため、標準修業年数(2年)で修了することが困難である場合、標準修業年限を超えた一定の期間(長期履修期間)にわたり計画的な教育課程の履修を可能とする制度。長期履修期間は、3年。 JICAボランティア入試：出願資格に加え、次の3つの条件を満たしている者 (1)出願時において、JICA海外協力隊(青年海外協力隊・シニア海外協力隊・日系社会青年海外協力隊・日系社会シニア海外協力隊　*短期派遣は除く)の募集選考を受験し、合格している者 (2)在学中に本人に代わって入就学・在学に関わる諸手続きを行うことが出来る代理人が日本国内にいる者 (3)受入教員の承諾があった者 ＊必ず事前に大学院教務課へ問い合わせること。
大学院大学至善館	イノベーション経営学術院 イノベーション経営専攻	国際協力の現場を経験した方で社会問題の解決のために、より深く経営と社会システムを理解し、グローバルなフィールドで、システムチェンジを生み出せる人材を輩出することを目指した「国際協力人材奨学金」を設置。支給対象者の条件の一つが「海外における国際協力の現場経験を１年以上有している者（青年海外協力隊員、JICA専門家、国連職員、NPO/NGO等）」。 2年間で授業料の半額から全額を減免。募集人数は若干名。

新潟医療福祉大学大学院 【2024年度情報】	医療福祉学研究科 ・保健学専攻 ・健康科学専攻 ・社会福祉学専攻 ・医療情報・経営管理学専攻 ・医療福祉学専攻（博士後期課程）	【国際貢献活動経験者等特別入学試験】 出願資格いずれかの条件を満たし、1年以上の国際協力活動の経験を有する者、またはJICA海外協力隊(青年海外協力隊、シニア海外協力隊、日系社会青年海外協力隊、日系社会シニア海外協力隊、8週間以上の短期派遣)の募集選考を受験し、合格している者 ＜試験内容＞　面接、書類審査／　(博士後期課程)　英語試験(筆記試験)、面接、書類審査 【青年海外協力隊等プログラム】 青年海外協力隊などのJICA海外協力隊(保健・医療・福祉・スポーツ関連の分野)派遣中のフィールドワークを大学院のフィールド実習とみなし、青年海外協力隊に参加しながら、修士の学位取得も可能。 ●出願資格 JICA海外協力隊（青年海外協力隊、シニア海外協力隊、日系社会青年海外協力隊、日系社会シニア海外協力隊、8週間以上の短期派遣）の募集選考を受験し、合格している者。
国際大学	国際経営学研究科 ・国際社会起業家プログラム	【国際協力特別選抜】 出願資格いずれかの条件を満たし、独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する海外協力隊(JOCV)事業の派遣候補者あるいは終了者。 ＜試験内容＞書類審査、数学の筆記試験及び面接による口述試験。 　※特別奨学金制度有り：国際社会起業家プログラム入学に限り、本人の年間授業料負担は0～10%のみ また、これから協力隊へ参加する者は、隊員としての活動によって修了要件の一つであるフィールド実習の単位が取得でき、協力隊の活動を修士号取得に生かすことが可能。
岐阜大学大学院	自然科学技術研究科 ・生命科学・化学専攻 ・生物生産環境科学専攻 ・環境社会基盤工学専攻 ・物質・ものづくり工学専攻 ・知能理工学専攻 ・エネルギー工学専攻	【社会人特別入試】 出願資格に該当する者で、出願時において、青年海外協力隊やNPOの実績がある者または自営業及び農業に1年以上の経験を有するもので、専攻分野に関して研究意欲のあるもの。 ＜試験内容＞・成績証明書、研究計画書及び研究業績調書に基づいて面接(口述試験等を含む) 　　・生命科学・化学専攻及び生物生産環境科学専攻では、学力試験を加えて合否判定
静岡文化芸術大学大学院	文化政策研究科	【国際協力経験者特別選抜】 対象者：一般選抜の出願資格を有し、入学時までに次のいずれかの活動経験がある者①JICA 海外協力隊②外務省専門調査員③国際NGO、海外でのNPO活動など国際協力に関連する機関・団体で海外において１年以上の国際協力活動の経験を有する者 ※連続した活動経験だけでなく、活動経験の合計が1年以上であれば可とする ※当該制度を利用する際は、制度利用の可否についての審査を受ける必要があります。 ＜試験内容＞「英語」試験および「専門」試験を免除し、書類審査(研究計画書4000字）、口頭試問。
日本福祉大学 【2024年度情報】	社会福祉学部 ・社会福祉学科 教育・心理学部 ・子ども発達学科 ・心理学科 スポーツ科学部 ・リハビリテーション学科 ・スポーツ科学科 健康科学部 ・福祉工学科 経済学部 ・経済学科 国際福祉開発学部 ・国際福祉開発学科 看護学部 ・看護学科	【社会人入学試験】 次の1および2に該当し、かつ、下記に該当する者 1. 文部科学大臣の定める大学への入学資格を有する者 2. 本学教職員と最低1回の面談を受けた者 ※本学教職員と最低1回の面談は、オンライン個別相談での事前面談を含みます。 JICAが行う次の海外協力隊事業の隊員として2年以上海外で活動した経験を有する者 　①青年海外協力隊 ②日系社会青年ボランティア ③シニア海外ボランティア 　④日系社会シニア・ボランティア ⑤またはこれに準ずる海外での活動経験を有する者 ＜試験内容＞　書類選考・プレゼンテーションおよび面接
神戸情報大学院大学	情報技術研究科 情報システム専攻 専門職修士課程(2年課程)	【学費一部免除】 出願資格に該当する者で、出願時において青年海外協力隊の実績があり、本学にて認められた場合。 専門実践教育訓練給付金指定講座 学費の一部が免除される(200,000円/年) 〈試験内容〉面接試験（オンライン） 【長期履修制度を活用した大学院在学中の青年海外協力隊参加】 長期履修制度を活用し、専門職修士課程在学中に、海外協力隊に参加することができるプログラム。 ＊希望する者は、必ず事前に連絡すること。
鳥取大学大学院	持続性社会創生科学研究科 ・農学専攻 ・国際乾燥地科学専攻	【農学専攻…社会人入試】出願資格に該当し、さらに次に該当する者 ・1年以上の国際協力活動(青年海外協力隊,NGO・NPO等における活動)の経験を有する者 〈試験内容〉書類審査、口述試験 【国際乾燥地科学…社会人特別入試】出願資格に該当し、さらに次に該当する者 ・1年以上の国際協力活動(青年海外協力隊等における活動)の経験を有する者 〈試験内容〉書類審査、口述試験
吉備国際大学 大学院（通信制）	連合国際協力研究科	【入学金免除】※選考時措置なし 入学前に、国際協力機構(JICA)の行う青年海外協力隊(JOCV)の派遣事業に参加し、2年以上の国際協力の経験を有する者は入学金が免除される(証明書が必要)
広島大学大学院 【2024年度情報】	人間社会科学研究科 ・人文社会科学専攻 　国際平和共生プログラム 　国際経済開発プログラム ・教育科学専攻 　国際教育開発プログラム	【推薦入学[国際協力経験者]】 入学時までに、JICA海外協力隊、NGO・NPO等における1年以上の国際交流・国際貢献活動の経験を有し、かつ、国際協力機関・団体が推薦する者 ＜試験内容＞　学力検査(口述試験)の結果を総合して選考
	・教育科学専攻 　国際教育開発プログラム	【ザンビア特別教育プログラム】 ●学生の身分 広島大学大学院人間社会科学研究科の在学生としてJICA海外協力隊に参加。現地で協力隊活動に従事しながら、同時に遠隔地在住学生として指導教員を中心に人間社会科学研究科教員の指導を受け、指定された単位を取得することができる。 ●教育期間 標準教育期間は3年6か月で、これにはJICA海外協力隊所定の派遣前訓練と2年間の協力隊活動を含む。単位取得については、JICA海外協力隊参加期間に、インターンシップ(2単位)、フィールドワーク(2単位)、専門科目(4単位)、の計8単位が取得可能で、残りの最低必要単位(22単位)は、JICA海外協力隊参加前の半期と帰国後の半期で取得。 ●募集条件 １．定員：博士課程前期（修士課程）の学生若干名 ２．JICA海外協力隊選考試験：JICA海外協力隊に応募し選考試験を受験しなければならない。派遣前に1セメスター以上大学院に在籍が必要。協力隊に不採用の場合は、広島大学大学院人間社会科学研究科国際教育開発プログラムの一般学生と同様の扱いとなる。

鳴門教育大学院	大学院学校教育研究科	【一般選抜】 教職経験者等は試験の一部免除。以下に該当する者を教職経験者等とする。 ・グローバル教育コース(分野を問わない)に出願する者で独立行政法人国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊経験を2年間以上有する者 【オンライン特別選抜】 教職経験者等は、事前課題を行わない（心理臨床コース臨床心理学領域を除く）。以下に該当する者を教職経験者等とする。 ・グローバル教育コース(分野を問わない)に出願する者で独立行政法人国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊経験を2年間以上有する者 〈試験内容〉[一般選抜/オンライン特別選抜]口述試験
愛媛大学大学院 【2024年度情報】	農学研究科	【社会人特別選抜】 出願資格に該当する者で、大学卒業後2年以上の社会人としての経験を有する者 なお、社会人には、青年海外協力隊の経験者を含む
北九州市立大学大学院 【2024年度情報】	国際環境工学研究科 （博士前期課程・博士後期課程） ・環境システム専攻 　資源化学システムコース 　バイオシステムコース 　環境生態システムコース ・環境工学専攻 　機械システムコース 　建築デザインコース ・情報工学専攻 　計算機科学コース 　融合システムコース	【社会人特別選抜】 出願資格に該当する者で、教育機関又は研究機関・官公庁・企業等（青年海外協力隊、NGO・NPO 等における国際協力活動を含む）において、2 年以上の専門に関する勤務経験を有する者 〈試験内容〉口頭試問及び面接 *出願にあたっては、あらかじめ指導を希望する教員への相談が必要
熊本県立大学大学院 【2024年度情報】	文学研究科 環境共生学研究科 アドミニストレーション研究科	【社会人特別選抜（国際協力枠）】 ・出願資格を満たす者 　概ね2年間の国際協力・貢献活動の経験がある者 　※出願にあたっては、あらかじめ指導を希望する教員との相談が必要 〈試験内容〉　◆学力試験、書類審査(※文学研究科) 　◆学力検査(小論文)、口頭試問、書類審査(※環境共生学研究科) 　◆小論文、面接、書類審査(※アドミニストレーション研究科)
宮崎大学大学院	農学研究科 ・農学専攻	【社会人選抜】 2か年以上海外ボランティア活動または国際協力経験がある日本国籍を有する者 ＜試験内容＞　口述試験、書類審査、本人の業績の結果
鹿児島大学大学院	農林水産学研究科	【社会人特別選抜】※出願資格を満たしている者で、下記に該当する者 2年以上(※２０２６3月31日までの間)教育・研究機関、官公庁、企業等（農林水産業、青年海外協力隊およびＮＰＯの実績も含む）において志願する専攻等の教育研究分野に関連した現業に従事している者又は従事した者 ＜試験内容＞　面接試験により総合的に評価し、判定